

後期高齢者

シリーズ～チェンジ～
私が変わる・世界が変わる

2016/1/10

今年の御言葉

- ・「わたしたちは皆、顔の覆いを除かれて、鏡のように主の栄光を映し出しながら、栄光から栄光へと、主と同じ姿に造りかえられていきます。これは主の靈の働きによることです。」

＜コリントの信徒への手紙二 3:18＞

- ・「主よ、あなたは我らの父。わたしたちは粘土、あなたは陶工／わたしたちは皆、あなたの御手の業。」

＜イザヤ書64:7＞

神の祝福を失った世界

- ・神は天地を創造し人を神に「似せて」創造された
 - ・「神は彼らを**祝福**して言われた。『産めよ、増えよ、地に満ちて地を従わせよ。』」創世記1:28
 - ・**自由意思**を与えられた
- ・最初の人はたった一つの約束を守れなかった
- ・自ら神の御顔を避け、隠れようとした
 - ・「覆い」を作つて神との関係をさえぎつた
- ・人間の世界は混乱し、悪がはびこつた
 - ・最初の兄弟の殺人、結婚の混乱、バベルの塔

選ばれた最初の人・アブラム

主はアブラムに言われた。「あなたは生まれ故郷／父の家を離れて／わたししが示す地に行きなさい。わたしはあなたを大いなる国民にし／あなたを祝福し、あなたの名を高める／祝福の源となるように。あなたを祝福する人をわたしは祝福し／あなたを呪う者をわたしは呪う。地上の氏族はすべて／あなたによって祝福に入る。」アブラムは、主の言葉に従って旅立った。口トも共に行った。アブラムは、ハランを出発したとき75歳であった。

<創世記12:1~4>

世界をもう一度「祝福」するために

- ・主なる神は75歳のおじいちゃんを選ばれた
 - ・現代日本なら「後期高齢者」!
- ・彼によって全人類が再び「祝福に入る」
 - ・全人類の運命が一人の人に託された!
- ・彼に与えられた任務(条件)は冒険?
 - ・慣れ親しんだ地を離れ、見ず知らずの場所に行く
- ・アブラムは妻サライと甥口トを連れて旅立った
 - ・口トは子どものいないアブラム夫妻の養子?



約束を信じて旅立ったアブラム

- ・アブラム一行はカンナ(パレスチナ)に導かれた
 - ・「主はアブラムに現れて、言わされた。『あなたの子孫にこの土地を与える。』」12:7
- ・「大いなる国民」にすると約束された旅だったが
 - ・アブラムは**御利益**にあずかるために冒険した
- ・子どもが与えられるまで何と25年もかかった
 - ・なぜ神はすぐに約束どおりにされなかつたのか？

25年間の教育①

- ・エジプト滞在(12章)
 - ・自分の身を守るために妻を妹と偽る
- ・口トとの別れ(13,14章)
 - ・養子一家と離れた後,再び祝福の約束を受ける
- ・あらためて子孫繁栄の約束(15章)
 - ・主は彼を外に連れ出して言わされた。「天を仰いで、星を数えることができるなら、数えてみるがよい。」そして言わされた。「あなたの子孫はこのようになる。」15:5
- ・ハガルによって子どもをもうける(16章)
 - ・イシュマエルが誕生する(アブラム86歳)

25年の教育②

- 再度、子孫繁栄の約束(17章)
 - ・アブラムは99歳になっていた!
 - ・アブラム(高められた父)からアブラハム(多くの国民の父)に改名される
- 男の子、誕生予告(18章)
 - ・主はアブラハムに言わされた。「なぜサラは笑ったのか。なぜ年をとった自分に子供が生まれるはずがないと思ったのだ。**主に不可能なことがあろうか。**来年の今ごろ、わたしはここに戻ってくる。そのころ、サラには必ず男の子が生まれている。」18:13-14
- やつとかなえられた約束(21章)
 - ・「息子イサクが生まれたとき、アブラハムは百歳であつた。」21:5

アブラハムのチェンジ

- 変えられた信仰
 - 御利益信仰から主を信じる信仰へ
 - 主の言葉に偽りはなく、主に不可能はない
 - あきらめや、失敗（イシュマエル）を経て
- 信仰によって祝福の基となったアブラハム
 - 「信仰によってこそ世界を受け継ぐ者となるのです。恵みによって、アブラハムのすべての子孫、つまり、単に律法に頼る者だけでなく、彼の信仰に従う者も、確実に約束にあずかれるのです。彼はわたしたちすべての父です。」ローマ4:16

造りかえられたアブラハム

約束

実行

成就

造りかえられたアブラハム



私が変わる・世界が変わる

アブラハム

イスラエル

全人類